2022年月	<del>度</del> 日木工	学院八王-	乙亩阳学	 校							
機械設計			1 4111	<u> </u>							
工業力等											
対象	1 年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	吉川求			実務 経験	有	職種	工作機	メーカにて	機械設計	·者として	従事
授業概要				1	1.						
法、合力。	きさ、向き、何 と分力の計算。 の基礎的な計算	と一点に作	用する力σ	たされること うつりあい	とを理解条件、力	らし、一点	ない作用するシャク	る力の合成 、味を理解し	くど分解を	と図での記	受現力要とさ
到達目標											
力学におり 内容を説明	ける基本的な特別することや、	物理量や定義 計算でき	義(速度 <i>、</i> ることを目	加速度、ラ  標とする。	力、運動	方程式、	力のモー	-メント、カ	1積など)	を理解し	、その
授業方法											
	野である「運動 まな運動の方程			重動の法則」	「さま	ざまな直	重線的な運	運動」につい	ヽて学び、	計算演習	習を通し
成績評価	 方法										
試験•課題 10%積極的	題70%試験と課 Jな授業参加度	題を総合的 、授業態度	に評価す によって	る。小テス 評価する。	卜20%授	業内容の	)理解度を	一確認するた	めに実施	値する。∑	区常点
履修上の治	主意										
計算演習をは認めないし、授業の	を中心に理解を い。授業に出版 時数の4分の:	を深めて行 朝するだけ 3 以上出席	くため、授 でなく、程 (オンライ	受業中の私記 資極的に取り ン授業含む	語や受講 0組み、 3)しな	態度なと 協力しな い者は割	ごには厳し こがら目標 で価するこ	く対応する 類を達成する ことができな	。理由 <i>0</i> うことを心 い。	かない遅ぎ 心掛ける。	別や欠席 ただ
教科書教	 材										
毎回資料を	を配布する。										
回数					授	業計画					
第1回	', -	モーメント									
	力の	分解と合成	<del>;</del>								
第2回											

力のつり合い

第3回

2022年度	日本工学院八王子専門学校
機械設計科	
工業力学1	
第4回	重心
第5回	直線運動
第6回	平面運動
第7回	運動方程式
第8回	剛体の運動
第9回	力積と運動量
第10回	仕事と動力
第11回	エネルギー保存則
第12回	摩擦
第13回	滑車
第14回	振動
第15回	まとめ